

国立大学法人 長岡技術科学大学  
令和4年度第3回経営協議会議事要旨

日 時 令和4年9月28日（水）14時39分～16時00分

場 所 長岡技術科学大学 マルチメディアシステム棟会議室

出席者 鎌土議長、天羽委員、小花委員、合田委員、谷口委員、トラン委員、和田委員、梅田委員、吉田委員、佐藤委員、武田委員、高橋委員、井原委員、高見委員  
（議事の表決委任による出席 荒木委員、池田委員、磯田委員、関委員）

陪席者 日下部監事、野本監事、大石附属図書館長

事務局 事務局次長（総務担当）、事務局次長（特命担当）、大学戦略課長、財務課長、施設課長、監査室長、企画・広報室専門員、財務予算係長、総務課専門員、総務課総務係長、総務課総務係員

議事に先立ち、鎌土議長から令和4年度第2回議事要旨(案)について説明があり、案のとおり承認した。

審議事項

1. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等の報告について

吉田理事及び佐藤副学長・事務局長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

主な質疑応答は以下のとおり。（○：学外委員からの質問、意見等 ●：大学からの回答）

○教職員向けにコンプライアンスガイドブックのようなものを作成し、どのようなものがコンプライアンス違反にあたるのかを理解できるような取り組みを行った方がよいのではなか。

●ハラスメント、情報セキュリティ、研究費不正など個別に対応している。コンプライアンス関係の取組を整理し、不足している観点や法改正で変わる点など全教職員、学生も含め、研修会を開催することを検討する。

2. 第3期中期目標期間積立金の使途について

佐藤委員から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

主な質疑応答は以下のとおり。（○：学外委員からの質問、意見等 ●：大学からの回答）

○社会情勢から、電気代の高騰等が影響し、当初組んだ予算以上に費用がかかると思うがどのような状況か。

●当初より電気代の高騰が想定されていたため、例年よりも5,000万円程度、余分に確保したが、さらに5,000万円程度不足する見込みであり、補正予算を組んで対応する。

## 報告事項

1. 令和3事業年度財務諸表及び第3期中期目標期間における積立金の処分に係る承認について  
佐藤委員から、資料3に基づき報告があった。
  
2. 令和5年度長岡技術科学大学概算要求内示について  
佐藤委員から、資料4に基づき報告があった。

主な質疑応答は以下のとおり。（○：学外委員からの質問、意見等 ●：大学からの回答）

- 教育未来創造会議がかなり理工系重視の報告書を出している。全体としても工学系の予算に関して追い風が吹いていると思われるが、どのような状況か。
- 総合大学では全体の定員は同じでも、理工学系へシフトしていくよう進めてほしいとの情報やそれに対する予算が組まれるとの情報がある。
- 定員増加も重要だとは思いますが、そのためにも理工系の志願者数の増加が非常に大切だと思う。加えて文系の方が経済的な面で有利だと受け止められている面があるので、経済的な不安を抱える方に就学支援の仕組みをできるだけ早い時期に伝えられるような取り組みもしていただければと思う。
- 他大学との差別化という意味でも就学支援の取り組みをアピールすることは効果的であるとの意見もあるので、本学も努力していきたい。そのあたりも産業界と一緒に考えていきたいと思う。

## 3. その他

鎌土学長から大学の世界展開力強化事業が採択された旨の報告があった。

以 上